

第5次平田村総合計画 後期基本計画を策定

計画期間は令和3年度～令和7年度までの5年間

村では、平成28年3月に「自然に包まれ健康でおだやかな暮らしのできる高原のむら」を将来像に第5次平田村総合計画を策定し、「基本構想」と「前期基本計画」に基づく村政運営を行ってきました。

全国的な人口減少や少子高齢化の進行、情報化社会の進展、



子育てをしやすい環境づくり～ひらたこども園の開園

大規模自然災害の多発、新たな感染症の発生など迅速な対応が迫られる中、村民が安心して暮らせる持続可能な村づくりを進めるにあたり、幅広い世代を対象にアンケート調査等を実施したうえで、これまでの成果と今後の課題を踏まえた目標指標の見直しを行い、令和3年度から令和7年度の5年間で計画年次とした第5次平田村総合計画後期基本計画を策定しました。

第2期平田村まち・ひと・しごと創生総合戦略

人口減少に歯止めをかけるため、平成28年3月に策定された「平田村まち・ひと・しごと創生総合戦略」を総合計画に統合し、4つの基本目標に基づいた施策を展開します。

基本目標1

安心して働けるむらづくり
(人材確保・育成、雇用の創出)

基本目標2

ひとが賑わうむらづくり
(人の流れをつくる)

基本目標3

結婚・出産・子育てに優しい村づくり

基本目標4

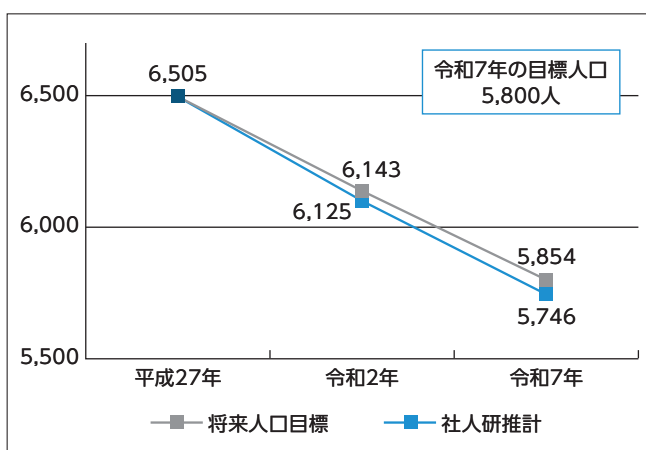
未来へつなぐむらづくり
(心やすらぐ安心安全なむらづくり)

「しごと」と「ひと」の好循環の創出
好循環を支える「まち」の活性化

令和7年の目標人口を5,800人に設定

本村の総人口は、平成22年国勢調査で6,921人、平成27年国勢調査で6,505人となっており、依然として減少傾向で推移しています。

今回、後期基本計画の策定にあたり、令和7年の目標人口を引き続き5,800人に設定し、今後本計画を積極的に推進し、移住・定住につながる施策を実施することで、現在村に住んでいる人にとっても、村外から転入してくる人にとっても、働きやすく、子育てしやすい、快適に暮らせるむらづくりを進め、いち早く人口減少に歯止めをかけていきます。



【将来像】

自然に包まれ健康でおだやかな暮らしのできる高原のむら

【基本目標】



心やすらぐ
あんしん快適の
平田村

【政策】

分野：保健・医療・福祉・防災・交通安全

- 政策1 健やかに暮らせる環境づくり
- 政策2 子育てをしやすい環境づくり
- 政策3 誰もがいきいきと暮らせる環境づくり
- 政策4 環境に配慮した循環型社会の形成
- 政策5 自然と調和した生活環境づくり
- 政策6 安心して暮らせる環境の整備



心おどる
にぎわい交流の
平田村

分野：住まい・道路・産業・文化・教育

- 政策7 快適な都市空間の形成
- 政策8 産業の振興・経済の活性化
- 政策9 魅力あふれる観光の振興
- 政策10 豊かな心を育てる教育の充実
- 政策11 生涯学習社会の形成
- 政策12 地域に根ざした文化芸術の創造と振興



心つながる
ふれあい協働の
平田村

分野：交流・コミュニティ・男女共同参画・
行財政運営

- 政策13 多様な交流の促進
- 政策14 コミュニティを軸とした協働のむらづくり
- 政策15 多様性を認める社会の確立
- 政策16 時代の要請に対応した行財政運営

持続可能なむらづくりの実現のため、本計画をむらづくりの行動指針と位置付け、村政運営に取り組みます。

計画の詳細については、平田村ホームページ内でも確認できます。

